

# サクラソウ日記

自学ノート提出数累計  
498冊(297人)12/21現在

(自分に自信と夢を～いまをだいに、なかまとともに、一步前進をめざして～) 校長 宮脇真一

今年最後の授業日は、氷点下の登校となりました。サクラソウは霜にはあまり強くないといわれていますが、寒さの中でもたくましく育っています。

明日から冬休み。いのちを大事に、ゆっくりとした時間を過ごしてくれることを願っています。



## 一年たって ～もう一步、前進～

いま (2023/12/22 撮影)

1月に行った今年最初の全校集会で、私は「もう一步、前進」という話をしました。(令和5年1月10日号、<https://es.higo.ed.jp/oozu/wysiwyg/file/download/1/4342>)

- 1 「大津町三つの約束」の確認(常に振り返ること)  
あいさつをする 時間を守る 人の話を聴く
- 2 「自分に自信と夢を」に込める思い、もう一步前進！
  - ・大事なことは、「常に意識」し「自分の一步」を大事にすることです。  
「小さな事」の積み重ねが、大きな成果をもたらします。
  - ・「自信」は、自らの行動のうしろに必ずついてきます。
  - ・そして、ともに学ぶ「なかま」と、互いの成長を喜び合える関係性をつくりましょう。  
(なかまの成功を喜べる懐の深さは、自分を成長させます)
- 3 研究発表会について (※今年2月は研究発表会でしたのでそのことを話していました)

1年生は入学前でしたのでこの場にはいませんでしたが、1, 2については入学後、何度も話してきたことです。今日の冬休み前集会では、この一年の「一步前進」について、「いまをだいに」の視点から自分の「いま」を客観的に見ることについて話しました。

関連して、「ことば」の重みも話しました。「あだ名、呼び捨て」だけでなく、なかまとの会話の中での「ことば」、先生や周りの大人の人との間での「ことば」。その一言がいい意味でも悪い意味でもどれだけ相手に影響を与えるか。自分をだいに、なかまをだいにする温かいことばについても「いま」を振り返ったところです。

まもなく新たな年を迎えます。いのちをだいに、きもちをだいに、1月9日の登校を待っています。

## おめでたい話 ～実りの秋の続き～

熊本県音楽教育研究会が主催する第73回熊本県小中学校作曲コンクールの結果がこの程発表され、本校の5年生、秋月和那さんが「指定歌詞の部」で入選しました。先週末、表彰式に参加し、その報告に来てくれました。

おめでとうございます！

